

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成21年度 技術情報第16号（普通期水稻トビイロウンカ）について（送付）

トビイロウンカの今後の防除対策について、下記のとおりとりまとめましたので送付します。

.....

平成21年度 技術情報第16号

- 1 対象病害虫 トビイロウンカ
- 2 対象作物 普通期水稻（中・晩生品種）
- 3 発生状況
 - (1) 9月14日～18日の巡回調査での発生ほ場率は85%（平年21%，前年19%）で、発生密度の高いほ場および坪枯れほ場が確認された。
 - (2) 向こう1か月の天候予報では、九州南部の気温は高いと予想されており、本虫の増殖に好適な条件が見込まれる。
- 4 防除対策及び防除上注意すべき事項
 - (1) これまで防除を行ったほ場でも、発生密度の高いほ場が認められている。ほ場の中まで入って稲の株元を確認し、発生を認めた場合は早急に防除する。
 - (2) 本虫は稲の株元に生息する。粉剤や液剤を使用する場合は、薬剤が株元に十分届くように散布する。
 - (3) 粉剤や液剤による防除が不可能な場合は、粒剤による防除を行う。粒剤を使用する場合は湛水状態（3cm程度）で田面に均一に散布し、4～5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水やかけ流しをしないように注意する。
 - (4) 農薬の使用基準を遵守し、薬剤散布にあたっては飛散に十分注意して行う。

表1 トビイロウンカの発生状況 調査日：9月14日～18日

地域名	発生ほ場率 (%)		調査ほ場数
	平成21年	平年	
南 薩	70	23	10
北薩平坦	96	22	24
北薩山間	64	22	22
大 隅	100	16	6
県 計	85	21	62

※ 平年値は1999年～2008年までの平均

※ 巡回調査地点

南 薩：南九州市知覧町永里・川辺町古殿・川辺町勝目

日置市伊集院町大田，いちき串木野市大里

北薩平坦：鹿児島市東佐多町，蒲生町楠田，始良町三拾町

霧島市隼人町住吉・国分上小川，薩摩川内市宮崎町・高江町

出水市野田町屋地・高尾野町東干拓，出水市六月田

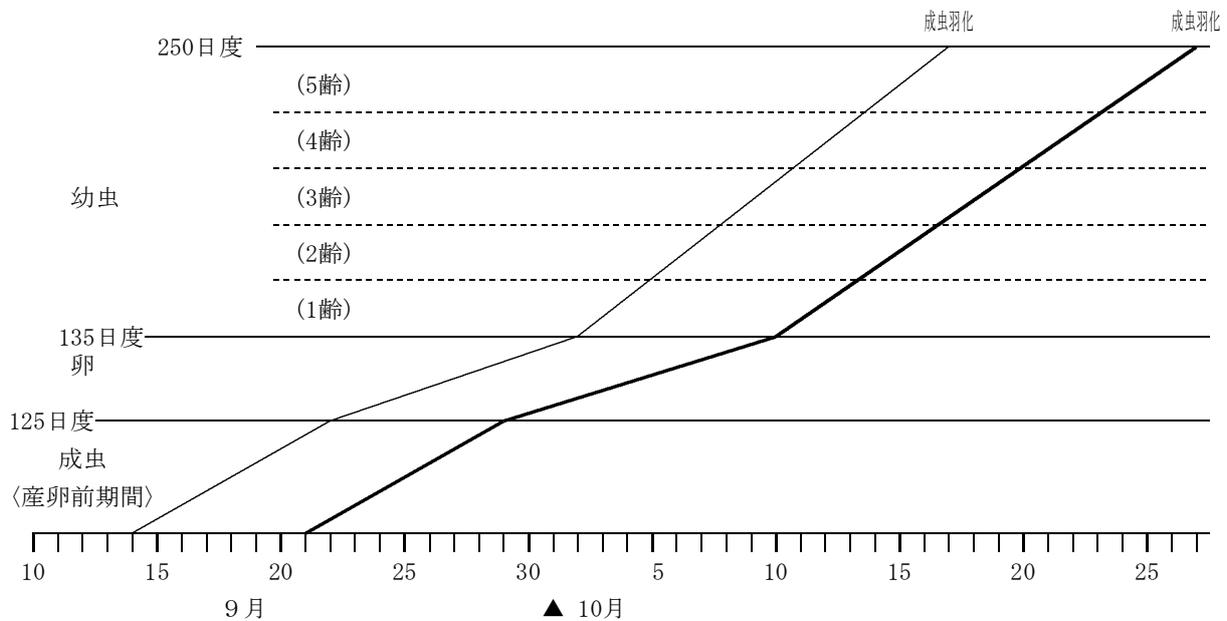
薩摩川内市入来町浦之名，阿久根市鶴川内

北薩山間：さつま町宮之城平川・宮之城時吉・鶴田大角・中津川，薩摩川内市祁答院町上手

伊佐市菱刈前目・田中，伊佐市大口金波田・大田・山野，湧水町北方

大 隅：曾於市末吉町高松・大隅町笠木，鹿屋市野里

図1 トビイロウンカの有効積算温度による発育経過予測図



(注) 7月1日飛来：太線（主飛来），6月23日飛来：細線

気温の低い地域では予測より2～4日程度遅くなる。

平成21年9月25日作成，鹿児島地方気象台（鹿児島）の気温データを使用